

## 事業の現況

### 1. 営業の状況（延長 2,151km : 2020.4.22 現在）

#### 2020年3月

料金収入(百万円)			通行台数(千台)《日平均》		
当月計	昨年同月計	対昨年同月比	当月計	昨年同月計	対昨年同月比
53,355	60,576	88.1%	1,832	2,052	89.3%

#### ■解説

3月には昨年よりも休日が1日少なかったことに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う出控えの影響により、**料金収入・通行台数ともに大幅に減少**しました。車種別に通行台数をみると、**小型車のご利用が 12.8%の減少**と顕著です。なお、**大型車のご利用は 3.5%の減少**でした。

#### 2019年度 累計

料金収入(百万円)			通行台数(千台)《日平均》		
2019年度累計	2018年度累計	対昨年比	2019年度累計	2018年度累計	対昨年比
689,782	693,438	99.5%	1,979	1,982	99.9%

#### ■解説

2019年度は、ゴールデンウィークの10連休やお盆、年末年始の日並びに恵まれたものの、10月の台風19号とそれに伴う通行止めの影響や、2月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う出控えの影響により、**料金収入・通行台数ともに微減**となりました。

なお、昨年度に比べ、**小型車の通行台数は 0.4%の減少**、**大型車の通行台数は 0.8%の増加**となっています。

## 2. サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)の状況

(1)SA・PAの総数 181カ所(うち営業施設のあるエリア数 166カ所)

※上下線を集約しているSA・PAは1カ所としてカウント

(2)SA・PAの売上高(百万円)

2020年 3月

項目	当月実績	昨年実績	対昨年同月比
売上高	14,110	18,491	76.3%
飲食・物販	7,850	11,423	68.7%
ガソリンスタンド	6,260	7,068	88.6%

### ■解説

3月は昨年よりも休日が1日少なかったことに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、お客さまの立ち寄りが減少したことから、飲食・物販部門の売上高は、昨年を大幅に下回る結果となりました。

また、昨年に対して、全油種の給油数量が下回ったことに加え、全油種の販売単価が下落したことにより、ガソリン部門の売上高も昨年を下回る結果となりました。

2019年度 累計

項目	2019年度実績	2018年度実績	対昨年比
売上高	208,177	213,631	97.4%
飲食・物販	129,973	133,270	97.5%
ガソリンスタンド	78,204	80,361	97.3%

\* 端数処理の関係で合計が合わないことがあります

### ■解説

2019年度は、ゴールデンウィークの10連休やお盆、年末年始の日並びに恵まれたものの、梅雨明けの遅れや10月の3連休を直撃した台風19号などによる悪天候に加え、2月以降の新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きかったことから、飲食・物販部門の売上高は昨年を下回る結果となりました。

また、販売価格が昨年度より下落したことに加え、レギュラー・ハイオクの販売数量が減少したことにより、ガソリン部門の売上高は昨年を下回る結果となりました。

### 3. 建設の状況 (2020.4.22 現在)

【2020 年度の開通予定区間 延長 19km】

- ①E1A 新東名高速道路 御殿場 IC～御殿場 JCT 7km
- ②C2 名古屋第二環状自動車道 名古屋西 JCT～飛島 JCT 12km



※IC(インターチェンジ)名、SA(サービスエリア)・PA(パーキングエリア)、道路名等の名称は仮称のものも含みます。